

都留市内既存路線バス利用者 アンケート調査結果報告書

平成24年1月



公益財団法人 山梨総合研究所

1. 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査時期	1
(3) 調査の対象	1
(4) 調査方法	1
(5) アンケート内容.....	1
(6) 回収結果	1
(7) 本報告書中の記号、調査結果の数値について.....	1
2. アンケート調査結果.....	2
F 1 性別 (S A)	2
F 2 年齢 (S A)	3
F 3 職業 (S A)	4
F 4 自動車運転免許証の保有状況 (S A)	5
F 5 居住地 (S A)	6
問 1 利用バス停 (S A)	7
問 2 市内路線バスの利用頻度 (S A)	9
問 3 路線バスを利用する主な時間帯 (MA) (2つまで)	10
問 4 路線バスを利用する際の主な行き先や目的 (MA) (2つまで)	11
問 5 市内の路線バスから富士急行線や他の路線バスに乗り換えて出かけることがあ りますか (MA)	12
問 6 都留市内の路線バス運行について大幅な見直しを望みますか (S A)	13
問 7 どの点について見直すべきか (S A)	14
問 8 自由回答	16

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

都留市内を運行する既存路線バス利用者の利用状況や改善要望等を把握し、より良い公共交通体系を検討するための基礎資料とする。

(2) 調査時期

平成 23 年 11 月 25 日（金） 調査員 3 名

(3) 調査の対象

調査当日、路線バスに乗降した利用者
(宝鉦山線及び月夜野線の全便を調査)

(4) 調査方法

バス車内にて、対面聞き取り方式

(5) アンケート内容

属性に関する設問	5 問
市内路線バスに関する設問	8 問

(6) 回収結果

57 通（宝鉦山線 31 通、月夜野線 26 通）

(7) 本報告書中の記号、調査結果の数値について

(S A) ……単一回答 (Single Answer) の略。選択回答は 1 項目のみ。

(M A) ……複数回答 (Multi Answer) の略。回答する選択肢の数に制限がある。

(一部回答を限定しているものもある。)

複数回答における回答率は 100%を超える場合があります。

n ……回答者数 (number) をあらわす。「n = 100」は、回答者数が 100 人ということ。

その際の比率は、n を 100%として算出しました。

各回答項目の構成比は、小数点第二位を四捨五入しているため、各項目の合計が 100%にならない場合もあります。

2. アンケート調査結果

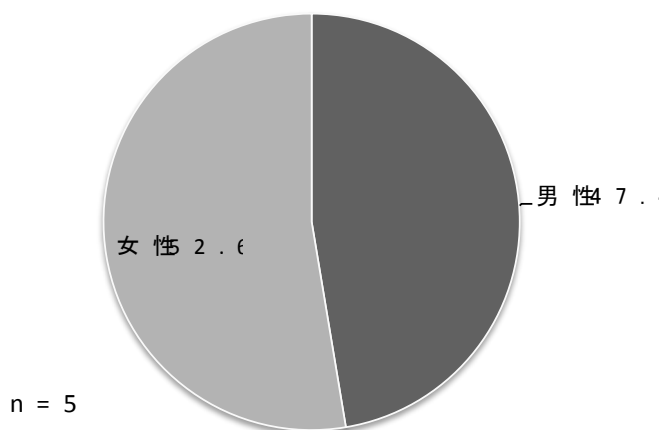
F 1 ~ F 5 回答者の属性 (S A)

F 1 性別 (S A)

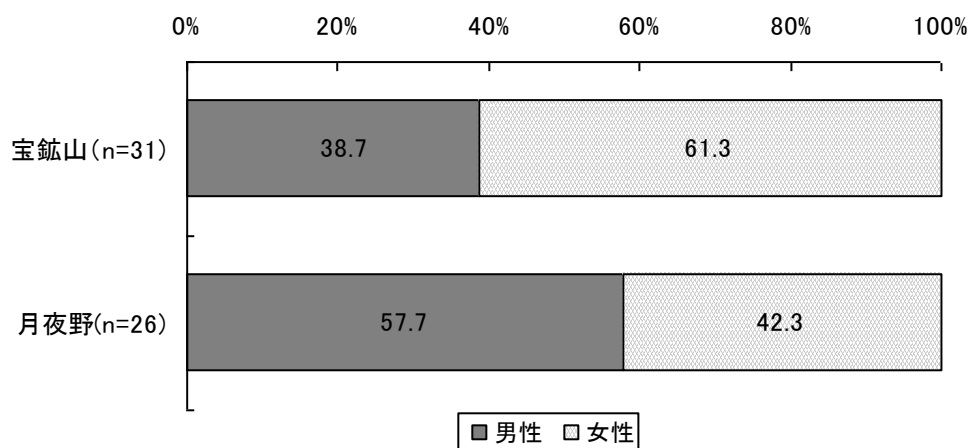
【調査結果】

回答者の性別は、「男性」が47.4%、「女性」が52.6%となっています。

路線別にみると、宝鋳山線では女性の割合（61.3%）が高いのに対して、月夜野線では男性の割合（57.7%）が高くなっています。



F1: 性別(宝鋳山線、月夜野線) (S A)



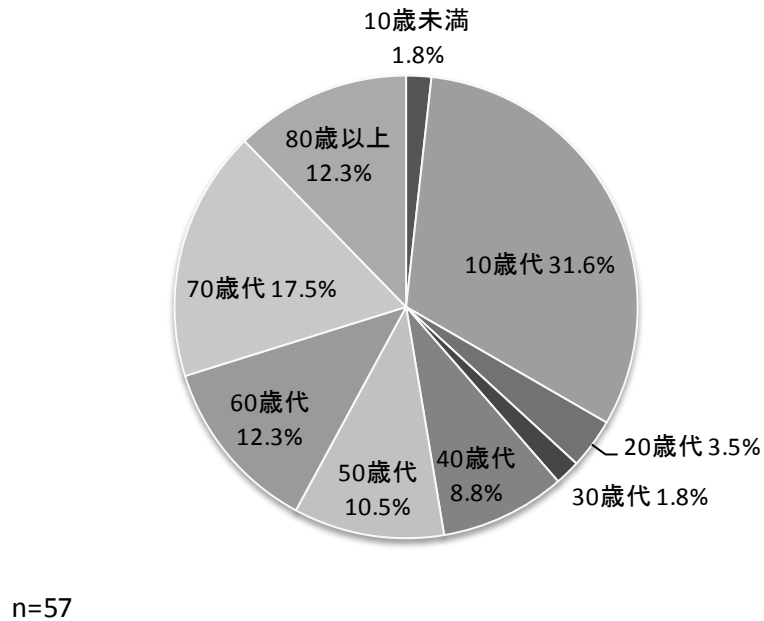
F 2 年齢 (SA)

【調査結果】

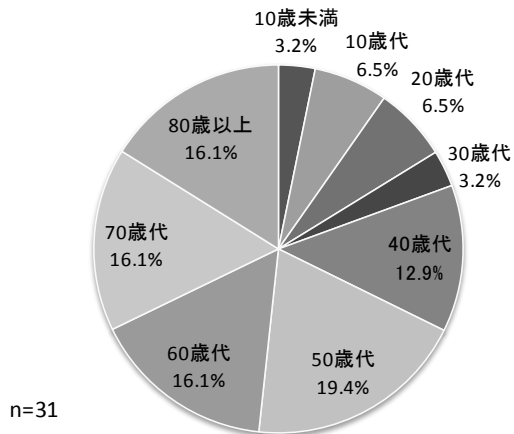
回答者の年齢は、「10歳代」が31.6%と最も多く、次いで「70歳代」が17.5%、「60歳代」、「80歳以上」がともに12.3%となっています。

路線別にみると、宝鉾山線では「50歳代」が19.4%と最も多く、次いで「60歳代」、「70歳代」、「80歳以上」がともに16.1%となっています。

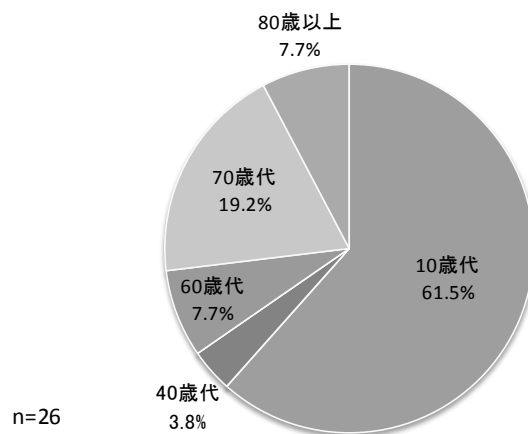
一方、月夜野線では「10歳代」が61.5%と多数を占めています。



【宝鉾山線】



【月夜野線】

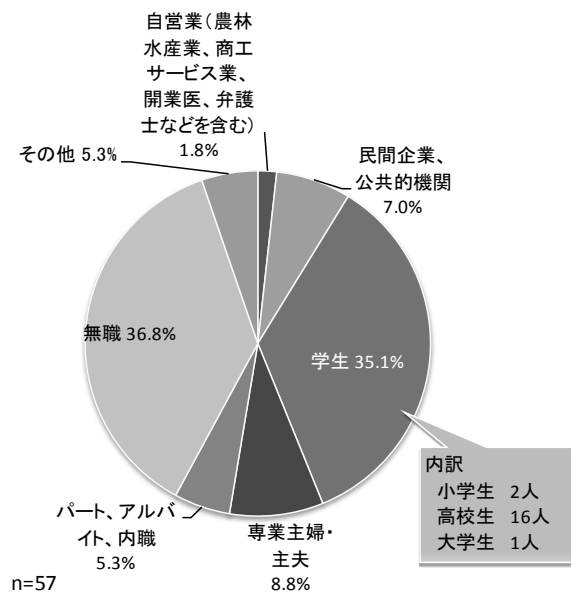


F3 職業（SA）

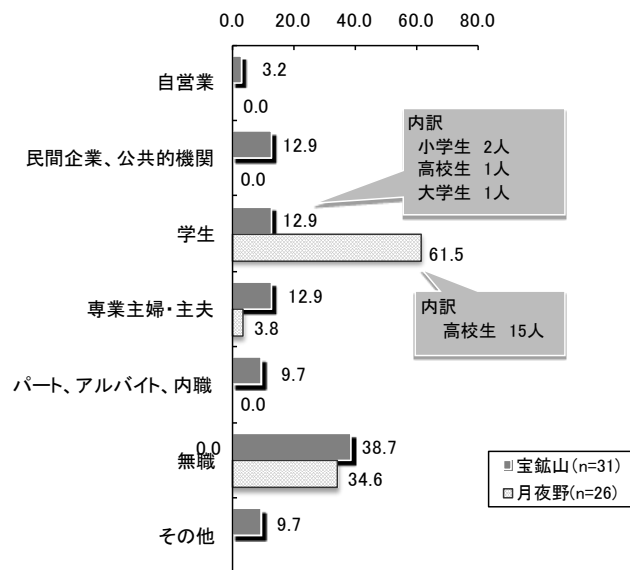
【調査結果】

回答者の職業は、「無職」が36.8%と最も多く、次いで「学生」が35.1%となっています。

路線別にみると、宝鉦山線では「無職」が38.7%と最も多く、そのほかの職種はほぼ均等に見られました。一方、月夜野線は「学生」が61.5%と過半数を占めています。



F3: 職業（宝鉦山線、月夜野線）（SA）

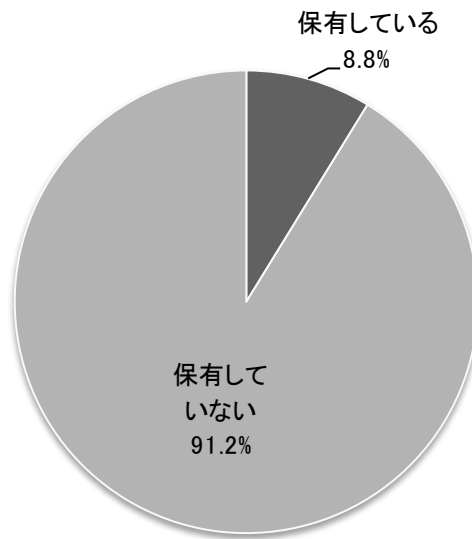


F 4 自動車運転免許証の保有状況 (S A)

【調査結果】

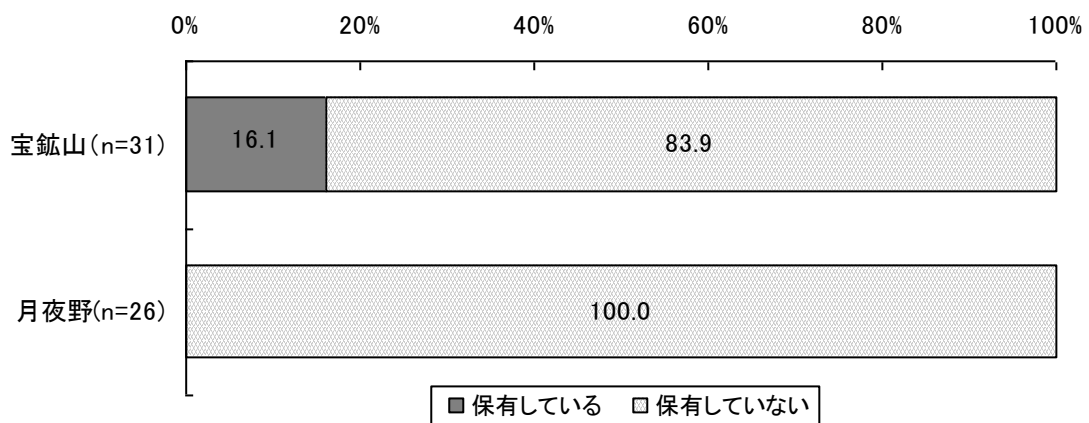
回答者の自動車運転免許証の保有状況は、「保有している」が8.8%、「保有していない」が91.2%となっています。

路線別にみると、宝鉦山線では「保有している」が16.1%、「保有していない」が83.9%となっています。月夜野線では「保有していない」が100%となっています。



n=57

F4: 現在、自動車運転免許証を保有しているか(宝鉦山線、月夜野線)
(S A)



F 5 居住地 (SA)

【調査結果】

宝鉦山線の利用者の居住地は、「都留市大幡」が31名中21名と7割近くを占めています。

月夜野線の利用者の居住地は、都留市内が5名に対し、道志村が26名中21名と8割を占めています。

<宝鉦山線>

市町村名	字名	集計(人)	割合(%)
都留市	大幡	21	67.7%
	中津森	2	6.5%
	下大幡	1	3.2%
	下谷	1	3.2%
	平栗	1	3.2%
	字無回答	1	3.2%
都留市 集計		27	87.1%
西桂町	下暮地	1	3.2%
	字無回答	1	3.2%
西桂町 集計		2	6.5%
大月市	猿橋町	1	3.2%
大月市 集計		1	3.2%
東京都	墨田区	1	3.2%
東京都 集計		1	3.2%
総計		31	100.0%

<月夜野線>

市町村名	字名	集計(人)	割合(%)
都留市	小野	5	19.2%
都留市 集計		5	19.2%
道志村	白井平	2	7.7%
	川原畑	2	7.7%
	佐藤	1	3.8%
	善の木	3	11.5%
	和出村	3	11.5%
	笹久根	1	3.8%
	中神地	2	7.7%
	東神地	1	3.8%
	大野	1	3.8%
	大室指	2	7.7%
	大栗	1	3.8%
字無回答	2	7.7%	
道志村 集計		21	80.8%
総計		26	100.0%

問1～問8 市内路線バスについて

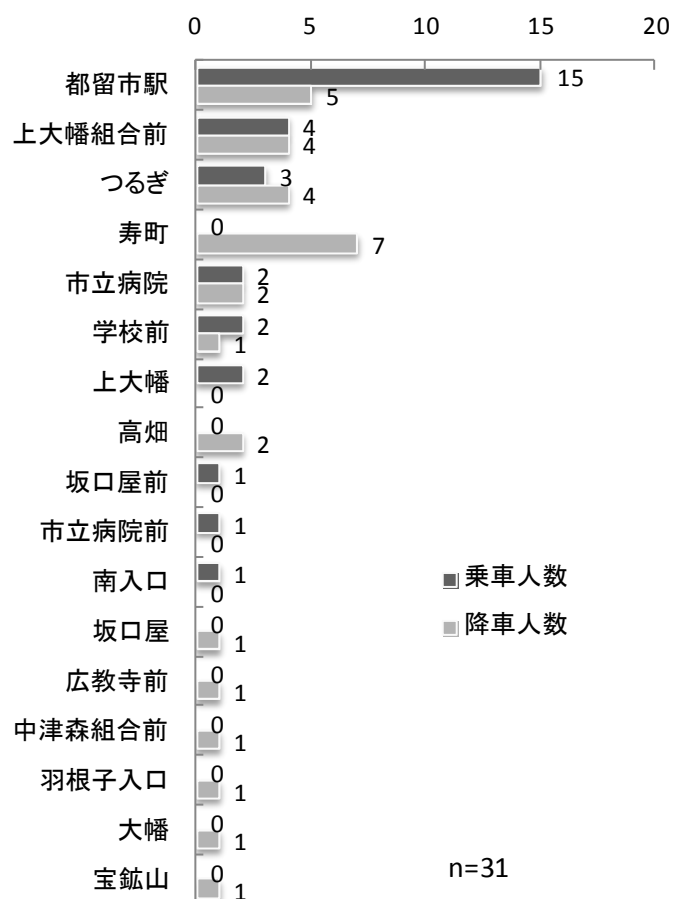
問1 利用バス停（SA）

【調査結果】

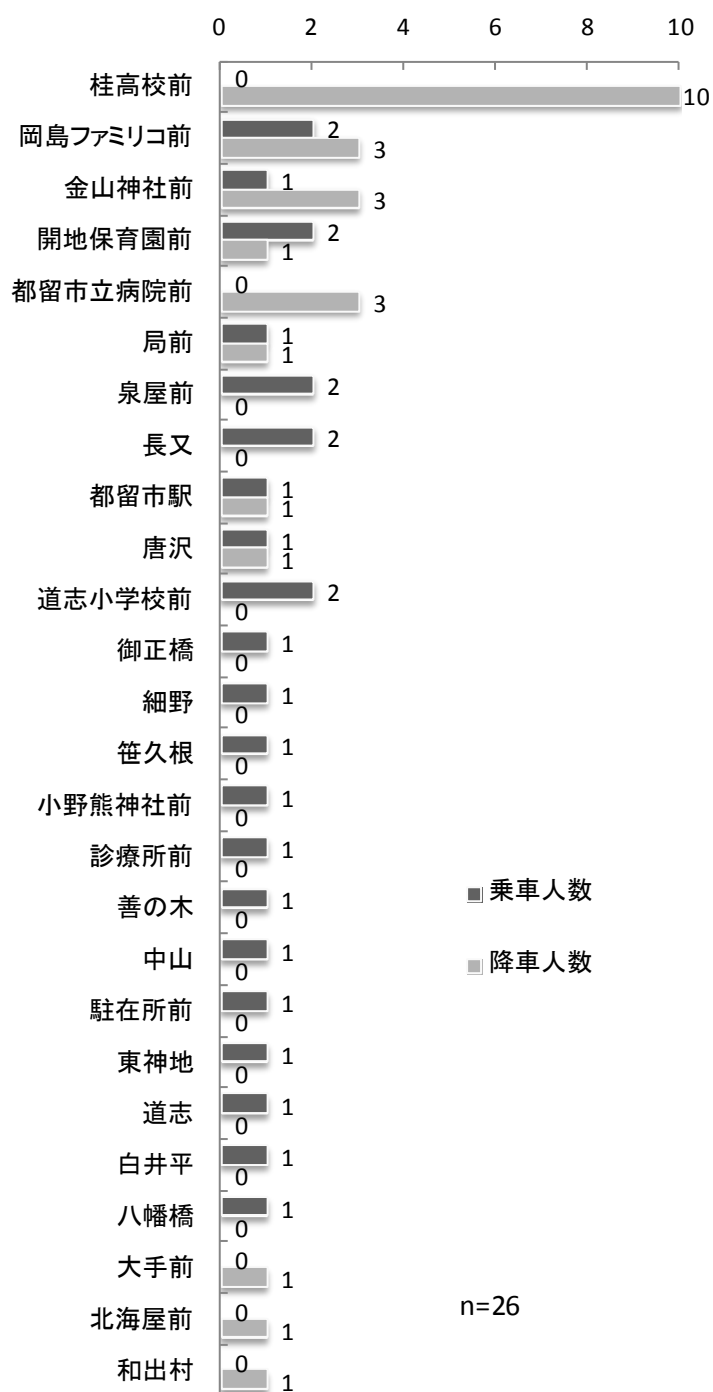
宝鉦山線において乗車が多かったバス停留所は「都留市駅」（15名）、降車が多かったバス停留所は「寿町」（7名）となっています。

月夜野線において乗車が多かったバス停留所は「岡島ファミリコ前」、「開地保育園前」、「泉屋前」、「長又」、「道志小学校前」（各2名）、降車が多かったバス停留所は「桂高校前」（10名）となっています。

【宝鉦山線】



【月夜野線】



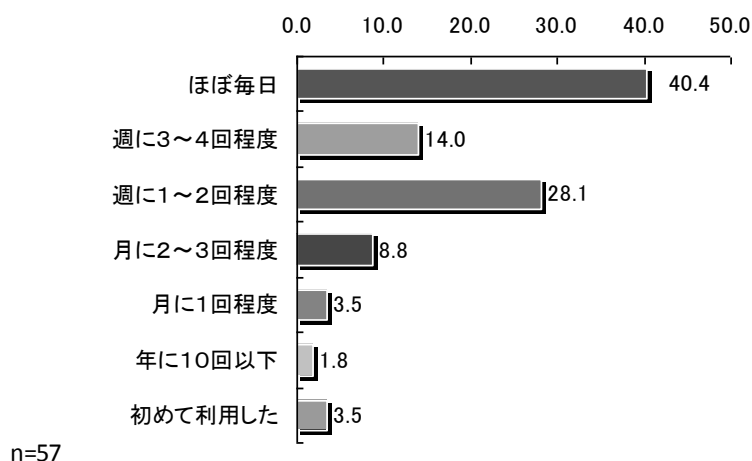
問2 市内路線バスの利用頻度 (S A)

【調査結果】

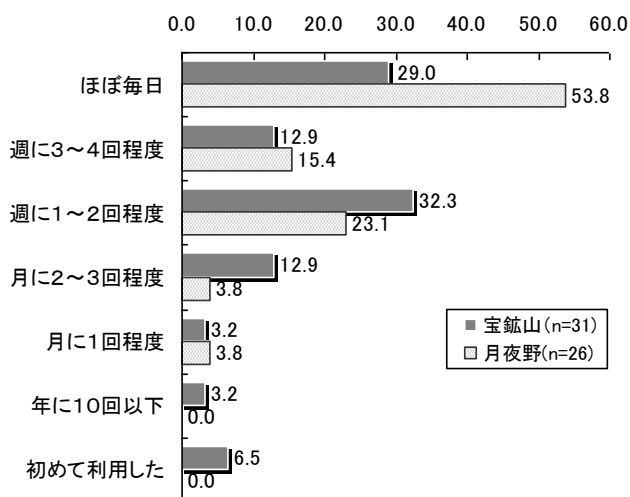
市内路線バスの利用頻度は「ほぼ毎日」が40.4%と最も多く、次いで「週に1～2回」が28.1%となっています。週に1回以上利用する人は82.5%と全体の8割以上を占めています。

路線別にみると、宝鋳山線では「週に1～2回」が32.3%と最も多く、月夜野線では「ほぼ毎日」が53.8%と最も多くなっています。

問2: 市内路線バスの利用頻度(全体)(S A)



問2: 市内路線バスの利用頻度(宝鋳山線、月夜野線)(S A)

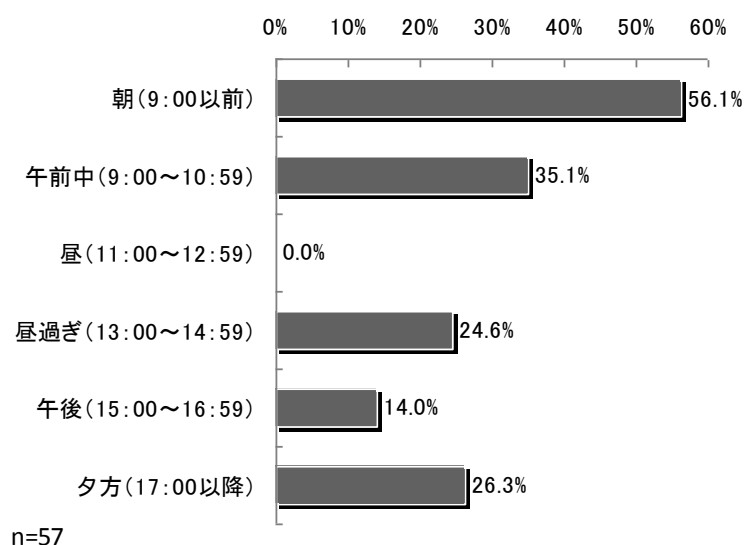


問3 路線バスを利用する主な時間帯（MA）（2つまで）

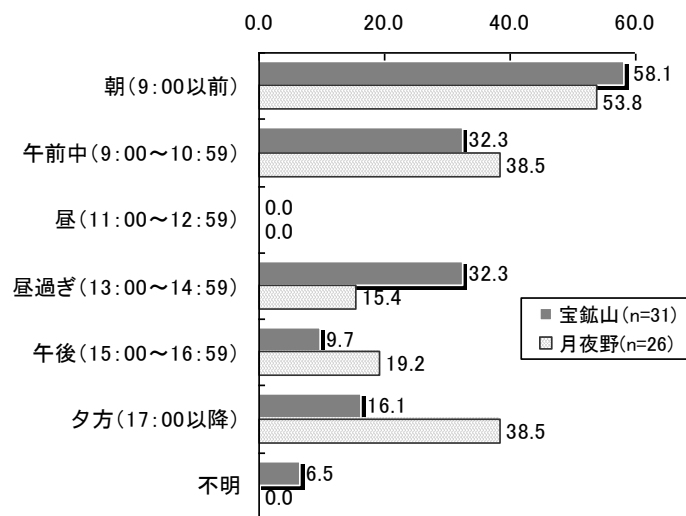
【調査結果】

路線バスを利用する主な時間帯は、「朝（9：00以前）」が56.1%と最も多く、次いで「午前中（9：00～11：59）」が35.1%となっています。

路線別にみると、両路線とも「朝（9：00以前）」が最も多くなっていますが、宝鉦山線では「午前中（9：00～11：59）」、「昼過ぎ（13：00～14：59）」（ともに32.3%）、月夜野線では「午前中（9：00～11：59）」、「夕方（17：00以降）」（ともに38.5%）の割合が多くなっています。



問3: 路線バスを利用する主な時間帯(宝鉦山線、月夜野線) (MA)

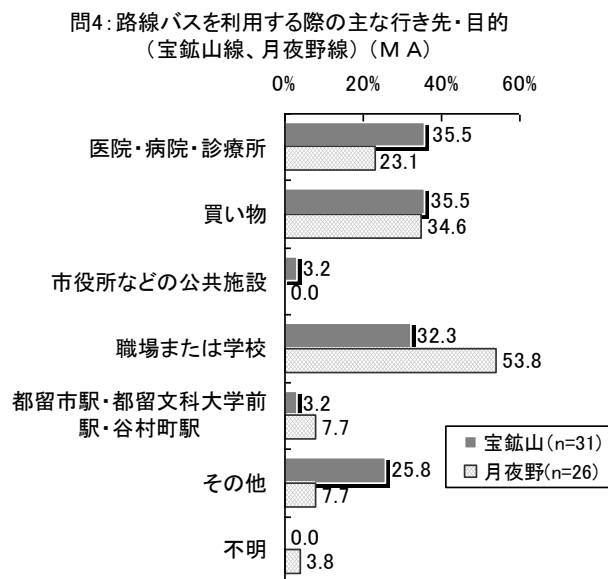
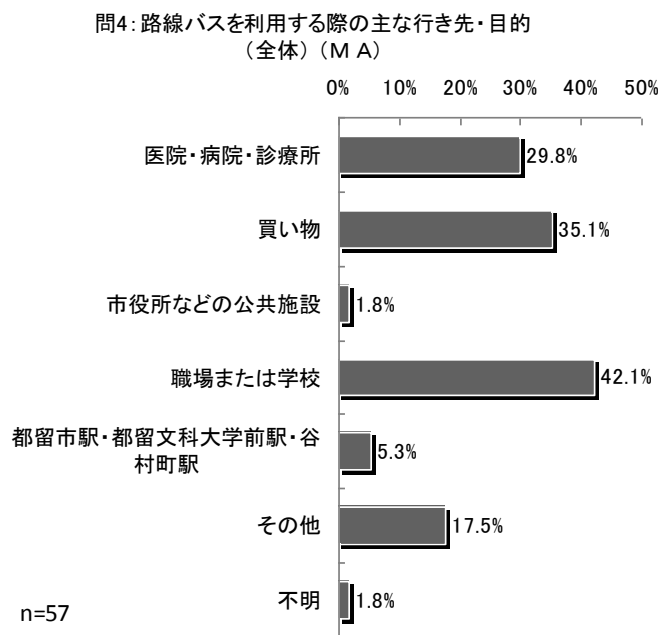


問4 路線バスを利用する際の主な行き先や目的（MA）（2つまで）

【調査結果】

路線バスを利用する際の主な行き先・目的は、「職場または学校」が42.1%と最も多く、次いで「買い物」が35.1%、「医院・病院・診療所」が29.8%となっています。

路線別にみると、宝鉱山線では「買い物」、「医院・病院・診療所」の割合が高く、月夜野線では「職場または学校」が53.8%と過半数を占めています。

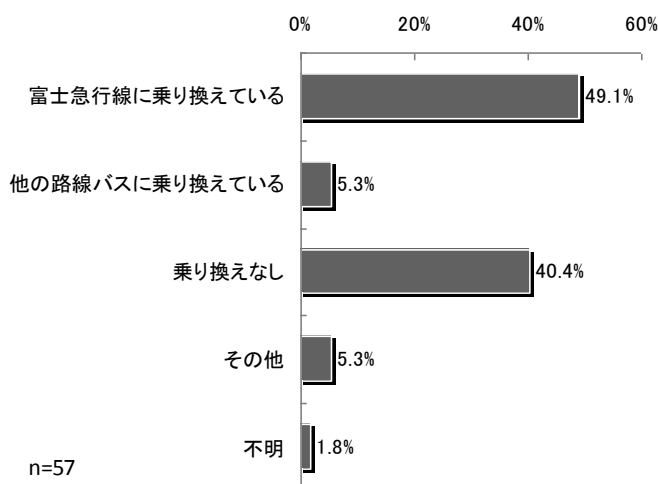


問5 市内の路線バスから富士急行線や他の路線バスに乗り換えて出かけることがありますか (MA)

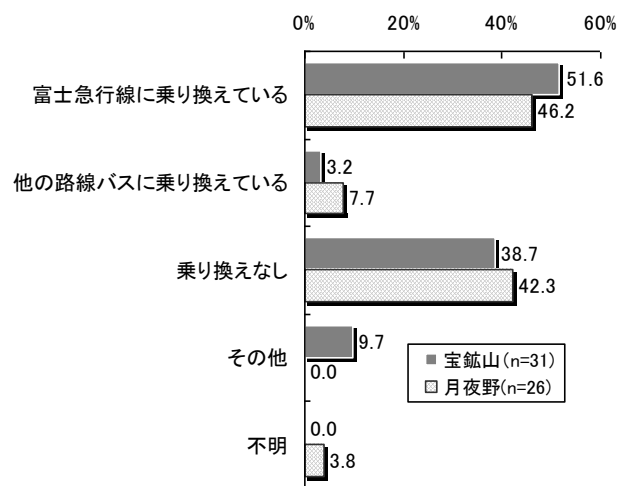
【調査結果】

路線バスからの乗り換え状況について尋ねたところ、「富士急行線に乗り換えている」が49.1%と半数近くを占めており、「乗り換えなし」も40.4%と多く見られました。一方、「他の路線バスに乗り換えている」方はほとんど見受けられませんでした。

問5: 市内の路線バスから富士急行線や他の路線バスに乗り換えて出かけることがありますか (全体) (MA)



問5: 市内の路線バスから富士急行線や他の路線バスに乗り換えて出かけることがありますか (宝鉱山線、月夜野線) (MA)



問5:(4)その他

東京から電車を乗り継いで来た。

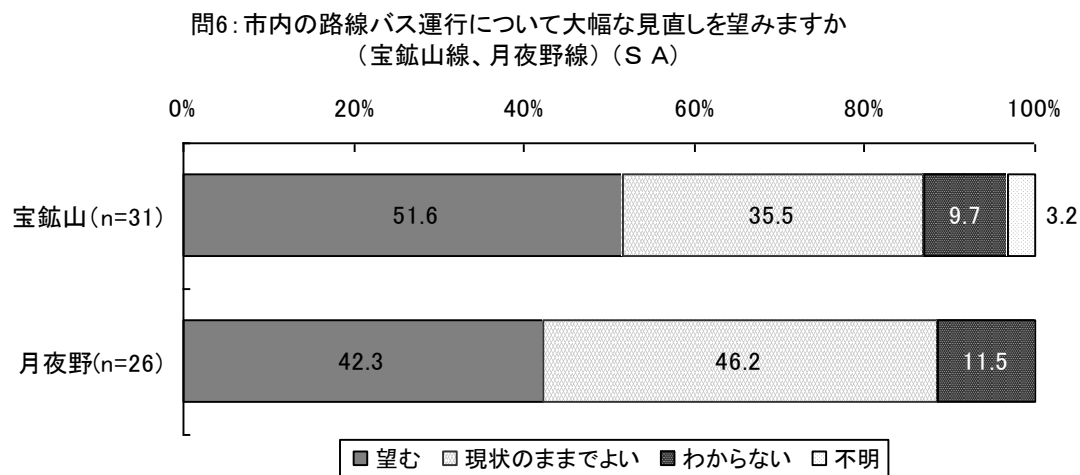
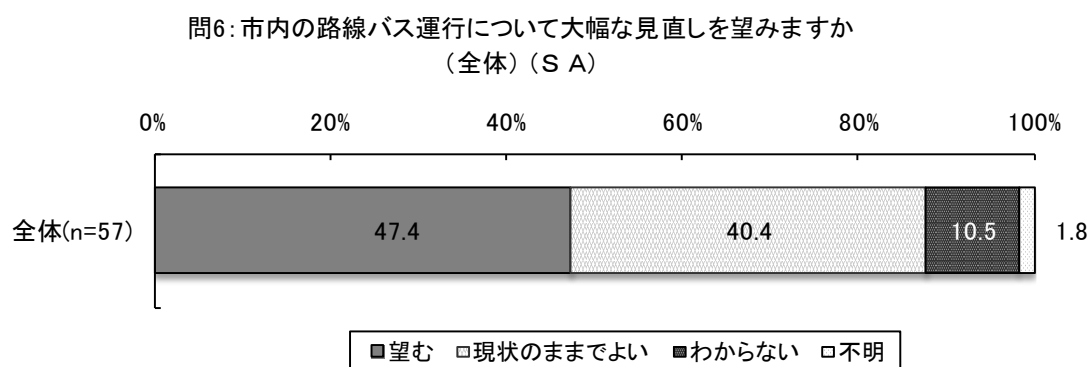
高速バスへ乗り継ぐ事がある

問6 都留市内の路線バス運行について大幅な見直しを望みますか（S A）

【調査結果】

市内の路線バス運行について大幅な見直しを望むかと尋ねたところ、「望む」が47.4%と半数近く見られました。

路線別にみると、路線バスの大幅な見直しを望む割合は、宝鉦山線が51.6%、月夜野線が42.3%となっています。

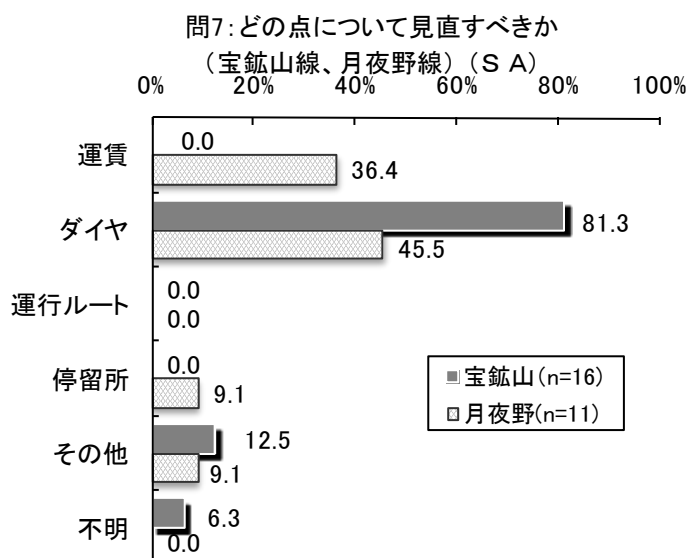
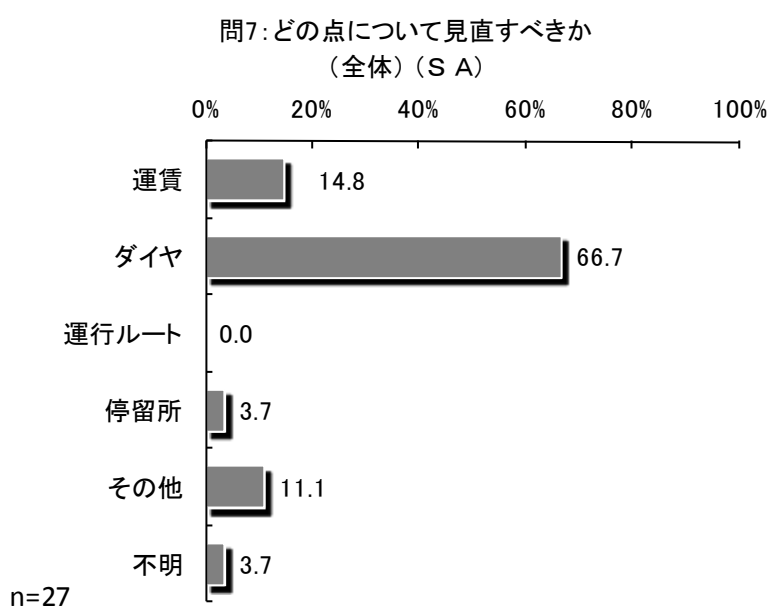


問7 どの点について見直すべきか (S A)

【調査結果】

問6で「路線バスの大幅な見直しを望む」と回答した人に、どの点について見直すべきか尋ねたところ、利用者の3分の2にあたる66.7%が「ダイヤ」と回答しています。

路線別にみると、宝鉢山線では「ダイヤ」が81.3%と大多数を占めており、「運賃」との回答は見られませんでした。一方、月夜野線では「ダイヤ」が45.5%と最も多くなっていますが、「運賃」についても36.4%の人が見直すべきと回答しています。



見直して欲しい内容を見てみると、「ダイヤ」については、宝鉾山線、月夜野線とも「本数を増やして欲しい」と「土日の運行・増便を願う」の2点に集約されます。

「運賃」（月夜野線のみ回答）については全員が「高いので安くしてほしい」という意見を寄せています。月夜野線については道志村から乗車した高校生の長距離・定期的利用が多いことから、運賃負担が重くなっているものと考えられます。

【宝鉾山線】

ダイヤ	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 時間帯を見直して欲しい。9時ごろ、宝発が欲しい。 ◆ 土日本数増、12時から15時台の本数増、朝早い便の新設等を希望。 ◆ 時間帯の見直し。以前夕方17時台があったが、午後もう一本あればよい。 ◆ 14時頃の便が欲しい。 ◆ 便数を増やす(病院往復利用)。 ◆ 小さな車両でいいので、便数の増を希望。 ◆ 本数を増やして欲しい。 ◆ 本数を増やして欲しい。 ◆ 便数増を望む。 ◆ 土日に朝からないのが不便。増便を希望する。 ◆ 13時～16時の間のバスが欲しい。 ◆ 土日に朝の時間帯がない(8:40頃宝発を希望)。 ◆ 土日の朝の便があるとよい(現状11時台しかなく不便)。 ◆ 遅い時間帯までであると便利(22時台)。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 土曜にバスの運行を望む。

【月夜野線】

運賃	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 安くして欲しい ◆ 少し高いと思う ◆ 安くして欲しい。ほかに比べて高いと思う。 ◆ やたらと高い
ダイヤ	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 増やして欲しい ◆ 本数を増やして欲しい ◆ 道志村からの本数が少ない ◆ 土日も運行して欲しい。運行本数も増やして欲しい。 ◆ 運行本数が少ない ◆ 運行本数の増加 ◆ 運行本数を増やして欲しい
運行ルート	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 同じでよい。
停留所	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 同じでよい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ◆ バスの運行時間を増やして欲しい。

問8 自由回答

宝鉦山線

- 土日も運行して欲しい。本数を増やして欲しい。(女性/20歳代)
- インターネットで運行時間を調べてきたが、実際の運行時間がかなり違っていた。(女性/40歳代)
- 土日祭日の9時バスの運行を希望。(男性/50歳代)
- 全体的に本数が昔から減っており、車の免許がない人は不便。小型でも良いから、本数を増やして欲しい。スクールバスと一緒に乗れば良いと思う。(女性/50歳代)
- 夕方18時のバスをもっと早い時間で(17時30分頃希望)。(女性/60歳代)
- 都留市から富士吉田市へ行くバスがあるとよい(以前はあった)。(女性/60歳代)
- 月待ちの湯からの便は2年くらい前より便利になっていますが、それでも乗り換え、夕方の便、現行の路線バスとの接続が悪く使っていない。(女性/70歳代)
- バス停が遠いので、雨天時は大変。自由乗降にしてほしい。(女性/70歳代)
- 人が少ないので小型バスでよいと思う。現状のダイヤを維持してほしい。出来れば午後2時台の都留市→宝の便を増やしてほしい。(男性/80歳以上)
- 小さいバス(タクシー)でもいいから本数が増えるといい。(男性/80歳以上)

月夜野線

- 夏休みにもバスを出して欲しい。(男性/10歳代)
- 夏休みにバスを出して欲しい。(男性/10歳代)
- 運賃が高い。(男性/10歳代)
- バスが小さい。(男性/10歳代)
- 都留市だけの問題ではないが、道志村間のバスの本数が少ない。道志村からはご年配の方も利用しているが、高校生も多く利用している。午後5時44分のバスしかないので、(一番遅くても)午後7時くらいにも1本あってほしい。道志村と協力してくれたら幸い。(男性/10歳代)
- 本数を多くして欲しい。午後3~4時台の都留市→菅野へ向かうバスがほしい。循環バスを取り入れてほしい。途中で降車して歩かなければならず不便。(女性/70歳代)
- 循環バスを乗り入れて欲しい。(女性/80歳以上)
- バスの運行本数が少なく、高齢者の利用が困難。(女性/80歳以上)